

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホ Ab キーワード検索
ー 知 ベ ポ 組
ム ら シ ー 情
せ ト ト 報

レポート 2025.09.19

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！

海と日本

海と日本プロジェクト愛知

碧南市

碧南海浜水族館



「碧南海浜水族館」私たちが毎日当たり前に使っている水は、いったいどこからやってくるのでしょうか？ 意外と知らない「水」の旅路を解説してくれる特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」が、碧南海浜水族館で開催されています。（※9月28日まで）「水」に生きる生物など、展示内容の一部をお届けします。

アーカイブ



三河湾や伊勢湾などに囲まれた愛知県。海と野山と都市のバランスよい構成が特色です。養殖など沿岸漁業がさかんで、特にあさり類、くるまえびは全国でも有数の漁獲量を誇ります。「海と日本プロジェクトin愛知県」ではこのような愛知の海の豊かさや多様性を伝えることで皆さんに興味を持ってもらい、海と共生するムーブメントを起こすことを目的に活動しています。



Pick up



おやつ感覚で食...

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ |
海と日本PROJECT in 愛知県



ホ
ー
ム

About

お
知
ら
せ

イ
ベ
ン
ト

レ
ポ
ー
ト

番
組
情
報



碧南海浜水族館は、全国各地から集められた約260種類の魚が泳ぐ水族館。碧南の観光スポットとして人気な場所で、地元の小学校では課外授業にも使われています。筆者が取材した日も、小学生の子どもたちが「見て！サメサメ！」「わー！エイだー！！」と、とても楽しそうに水槽を眺めていました。



今回見学した特別展「源流をたどる」では、私たちの生活に必要な「水」がどのように流れ、どんな生きものが暮らしているのかを、源流をたどるように紹介されています。

おすすめタグ

海と日本愛知

海と日本プロジェクト

海と日本

海と日本愛知2022

海と日本プロジェクト愛知

蒲郡市

SDGs

テレビ愛知

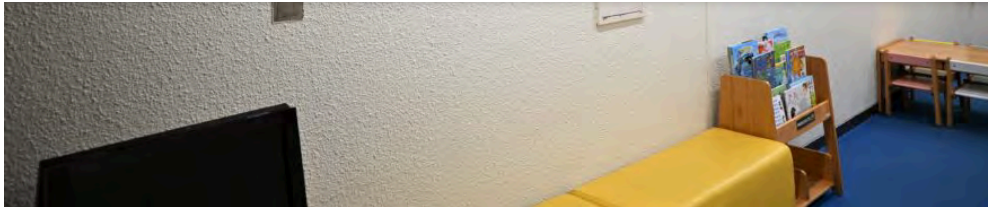
ごみ拾い

自由研究

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ |
海と日本PROJECT in 愛知県



ホ About お イ レ 番
ー ム 知 ベ ベ ポ 組
ム せ ト ト ー 情
報



入り口の壁には、絵本作家・加古里子（かこさとし）さんによる絵本「かわ」を絵巻のようにつなげた、7メートルにも及ぶ作品も展示されています。



2026.04.03

世界初！複数の無人
運航船を陸上から同
時に支援 | 日本財団
「MEGURI2040」が
加速させる海運DXと
社会実装の最前線

自然と人が共生する「水田」



特別展を見始めて驚いたのは、水族館では珍しいへびの展示があったこと。館内にいた子どもたちも「ねえ、こっちにへびいるー！」と、目を凝らして観察していました。

こちらは水田や河川に生息する「シマヘビ」。縞模様が特徴的で、カエルを餌にしています。

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ |
海と日本PROJECT in 愛知県



ホーム About お知らせ イベント レポート 番組情報



シマヘビのすみかにもなっている水田は、多様な生態系のネットワークが形成される場所。両生類のカエルにイモリ、水生昆虫のドジョウが生息するほか、ヘビやサギといった捕食者にとっては大切な餌場になっています。



なんと、シマヘビの隣にはその“餌”となる「ヒガシニホンアマガエル」が展示されていました。アマガエルは、成体になるとアブ

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ |
海と日本PROJECT in 愛知県



「川」の役割や特徴、川にすむ生きものたちが紹介されたコーナーでは、釣り人にはなじみ深いマハゼを発見。マハゼは河口に多く見られ、泥底に巣穴を掘って生活し、小魚や甲殻類などを餌にしています。

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホ
ー
ム

About

お
知
ら
せ

イ
ベ
ン
ト

レ
ポ
ー
ト

番
組
情
報



マハゼがすみ淡水には、生きものに必要な栄養分が豊富に含まれているといいます。しかも淡水と海水が交じり合う河口は塩分や水温の変化が生まれ、ボラやハゼ、シジミといったさまざまな生きものがすみやすい環境がつけられているんです。



生きものの展示だけでなく、川のなりたちと水の循環について図解で解説されていたのも印象的でした。

山間地や高地の雨が染み込んで地下水がたまり、その地下水が湧き出して川になる。やがて海に流れて、太陽の熱で蒸発して水蒸気に。水蒸気が冷えて雲ができたあと、その雲が雨を降らせて地下水がたまる――。

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ | 海と日本PROJECT in 愛知県



そんな川の源流は、どこにあるのでしょうか？ このコーナーでは三河の水源となる「矢作川」の源流と、源流域に生息する生きものたちが展示されています。

国土地理院の地図では、長野県下伊那郡根羽村と愛知県北設楽郡豊根村との境にある「茶臼山（ちゃうすやま）」が矢作川の源流点とのこと。しかし、長野県下伊那郡阿智村と平谷村にまたがる「大川入山（おおかわいりやま）」の西側も源流点の1つと考えられているそうです。

激流に流されない！源流域に生息する生きものたち

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ |
海と日本PROJECT in 愛知県



ホ
ー
ム

About

お
知
ら
せ

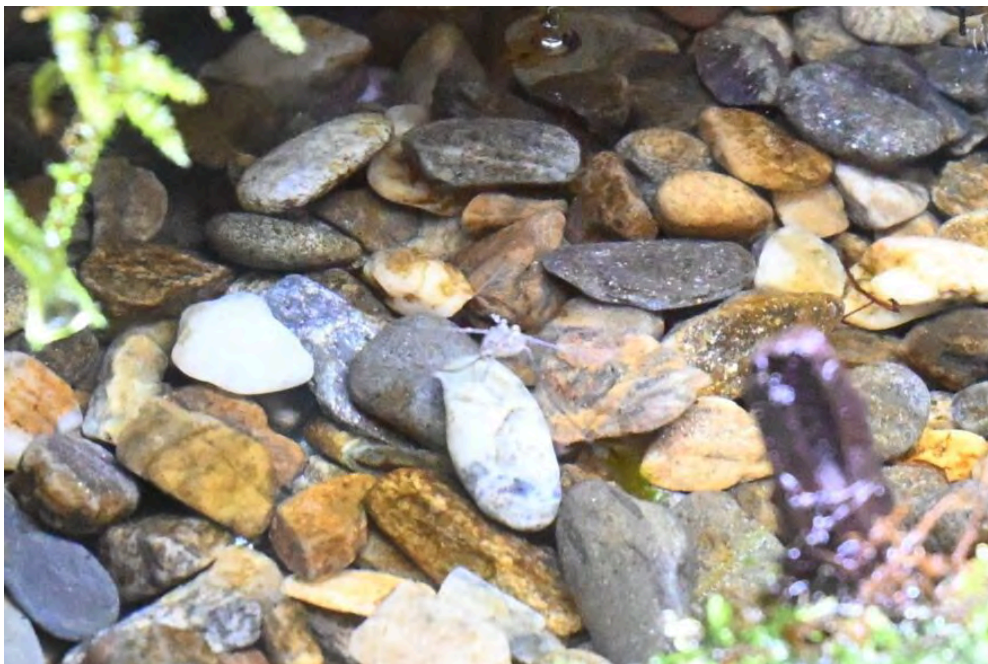
イ
ベ
ン
ト

レ
ポ
ー
ト

番
組
情
報



源流域は流れが速いため、生きものたちも流されないようにじっとしたり、動き続けたりといった特徴的な行動をするそうです。例えば「ヒガシヒダサンショウウオ」は幼生から爪を持っていて、川底の岩屋石にしっかりとつかまり、流されないようにするといえます。



山地の溪流に生息する「シマアメンボ」も、流されないように素早く移動するのが大きな特徴です。一時的に流れが緩やかになっている場所に、群れで固まって暮らしているとのこと。観察しているときも、小刻みに水面をスイスイと動いていました。写真撮影がむずかしいのもポイントの1つです（笑）。

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホーム About お知らせ イベント レポート 番組情報



この「源流をたどる」を企画したのは、碧南海浜水族館の学芸員・三嶋達郎さん。「川の下流や源流の環境を提示した上で、そこにどんな生きものがあるのかを展示するように工夫しました」と話します。



なるべく生きものが暮らす環境に近づけるために、水槽内の木や水草などは現地に生えているものを装飾。「ミナミメダカ」の水槽には、田んぼを再現するために稲が植えられています。

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ | 海と日本PROJECT in 愛知県



ホーム About お知らせ イベント レポート 番組情報



「源流をたどる 水はどこからやってくる？」は9月28日（日）まで開催されているので、碧南市を訪れた際はぜひ、足を運んでみてください！

店舗概要

「碧南海浜水族館」

住所：愛知県碧南市浜町2-3

営業時間：9:00～17:00（駐車場あり）

定休日：月曜日 ※祝日の場合はその翌平日

入館料：大人（高校生以上）500円、小人（年中以上～中学生以下）200円、年少以下無料

公式ホームページ：

<https://www.city.hekinan.lg.jp/aquarium/>

＼記事をシェアしよう／

水はどこから流れてくるの？碧南海浜水族館の特別展「源流をたどる 水はどこからやってくる？」を見学！ | 海と日本PROJECT in 愛知県



- ホーム
- About
- お知らせ
- イベント
- レポート
- 番組情報



おやつ感覚で食べられる”炙りさんま 甘露煮 仕立て”まもなく発売！



レポート 2026.02.06

【海ノ民話アニメーション】南知多町・日間賀島につたわる「たこあみだ地蔵」完成！小学校で上映会